

「幸水」より早く収穫できる早生系統に福島番号を付与した

福島県農業総合センター 果樹研究所栽培科

1 部門名

果樹－ナシ－育種・選抜 04－03－03

2 担当者

岡田初彦・赤井広子・滝田雄基・佐藤守

3 要旨

本県のナシの育種については、「幸水」及び「豊水」に偏重した品種構成の改善を図るべく、大果で食味の優れた早生品種の育成と、黒星病抵抗性を有する中～晩生品種の育成を目標に取り組み、本試験では、「幸水」以前に収穫できる大果(平均果実重300g以上)で食味の優れた早生系統に福島番号を付与した。

- (1)所内高接ぎ樹の開花盛は4月28日で、「幸水」より1日早く、収穫始は8月22日で「幸水」より4日早い。
満開から収穫始までの生育日数は116日である。
- (2)果形は円形で、有蒂果が混在する。果皮色は中間色、肉質は中～やや密、若干水浸状の蜜が入るが褐変はしない。
- (3)果実重は330～480g、糖度は13.0～14.2°Brixで糖度は「幸水」並み、pHは5.2程度で酸味はほとんど感じない。シャリ感は「幸水」より強く感じる。
- (4)交配不和合性を制御するS遺伝子型はS₁S₂で、本県の主要品種である「幸水」(S₄S₅)、「豊水」(S₃S₅)とはS遺伝子型が異なっており、両品種とも交配親和性があり、受粉樹としての活用も可能である。



図1 果実外観

4 成果を得た課題名

- (1)研究期間 平成23年度～26年度
- (2)研究課題名 果樹の新品種育成
- (3)参考となる成果の区分 (発展見込)

5 主な参考文献・資料